

学校要覧

令和6年度

<学校付近の略地図>



校歌

作詞・作曲 小椋 佳

一 桜薫る 味真野の里に
元気に仲間が 集い学ぶ
明るい挨拶 交し合う笑顔
力競い合い 励まし合い
それぞれ 大きな 夢を抱く
ここ 南越 私の学校

二 緑深い 万葉の風に
優しい心が 根付き芽吹く
出会いの喜び 感謝する気持ち
思いやりの愛 育み合い
理想の 明日を 描き出す
ここ 南越 私の学校

色鮮やか 日野山の四季に
輝く命が 巣立ち歌う
輝く命が 巣立ち歌う



福井県立南越特別支援学校

住所 〒915-0024 福井県越前市上大坪町35-1-1
TEL 0778-27-6600 FAX 0778-27-6601
E-mail info@nanetsu-sh.ed.jp
<https://www.nanetsu-sh.ed.jp/index.html>

校章について



(説明)

本校には、多くの桜の木が植えられています。
校章は、その桜をモチーフとしてデザインされています。
花卉の一つ一つは、「nan・etsu」の「n」をシンボライズしています。

校章デザイン作者 酒井 空見さん
(吉田郡永平寺町在住)

II 学校の目標

1 校 訓 元気に やさしく 輝いて

2 教育目標

健やかな身体と豊かな心を持ち、人とかかわりながら、自分らしく生き生きと、
社会の中で生活できる子どもを育成する。

3 教育方針

- (1) 幼児児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに対応した適切な教育活動を展開し、個々の可能性を最大限に引き出し、生きる力を高めていく。
- (2) 学校や地域社会で、お互いが育ち合う様々な集団活動の場をつくっていく。
- (3) 一人ひとりの状況や多様な障がいを理解し、それぞれの成長をサポートする体制を学校全体で整えていく。
- (4) 関係機関と連携しながら、交流活動や進路指導、相談機能を充実させ、地域の特別支援教育を推進する。

4 各学部の目標

(1) 幼稚部

ア 元気に楽しく学校生活を送れる身体と心を育てる。

(2) 小学部

ア 元気に生活できるように、よりよい生活習慣を培う。

イ 自分の思いを伝える力を育て、人とかかわる力をはぐくむ。

ウ 学習にすすんで取り組む意欲を育て、知識や経験を広げる。

・児童の実態把握と集団に応じた活動内容・環境設定等の工夫をし、児童が周囲とかかわりながら『できた』『楽しい』を感じられる授業づくりをする。

(3) 中学部

ア 思春期に応じた健康な心身をはぐくみ、よりよい生活習慣の確立を図る。

イ 自分の思いを表現し、友達や周囲の人とかかわる力を育てる。

ウ 物事に見通しを持ち、集団活動の中で、主体的に取り組む力を養う。

エ 地域や社会の資源を活用した体験を通して、社会生活に必要な基本的知識・技能・態度を養う。

・生徒一人ひとりの指導目標について見取りを丁寧に行って共通理解し、生徒が集団の中で個々の課題に取り組むとともに、周囲とかかわりながら『手ごたえ』『喜び』を得られる授業づくりをする。

I 学校の沿革

平成12年 3月	南越地区養護学校(仮称)基本計画策定委員会
平成16年 1月16日	校舎建築工事着工
4月 1日	高校教育課内に養護学校開設準備グループを設置
10月	福井県議会9月定例会において福井県立学校設置条例が一部改正され、南越養護学校を11月1日付けで設置
11月 1日	初代校長 加藤良子就任 他に4名の教職員発令
平成17年 2月10日	校舎完成、土木部営繕課から引き継ぐ
4月 7日	開校式・第1回入学式挙行
4月 8日	スクールバス運行開始 始業式(含 訪問部)
平成18年 3月10日	第1回卒業証書授与式挙行 福井県立南越養護学校同窓会設立総会・入会式実施 福井県南越親の会設立総会・入会式実施
平成19年 4月 1日	第2代校長 龍溪信行就任
4月10日	池田方面マイクロバス運行開始
5月 7日	福井県金融広報委員会会長より金銭教育研究校(2年間)の委嘱
8月・10月	第29回福井県養護学校教育研究大会開催
10月23日	平成19年度第1回校歌制定委員会を開催
平成20年 4月 8日	河野方面マイクロバス運行開始
4月30日	校歌完成(作詞・作曲小椋佳)
6月13日	北陸地区知的障害教育校PTA連合会(以下 北知P連と略す。)第1回役員会・総会開催
10月17日	平成20年度全国リレー金融教育公開授業イン福井開催
11月 8日	第4回文化祭・校歌発表会開催
平成21年 4月 1日	第3代校長 小嵐恵子就任
平成22年 4月 1日	第4代校長 高野幸嗣就任
5月 8日	同窓会ならびに南越親の会が合併し、福井県南越絆の会に改称
11月4~5日	第40回北信越地区知的障害養護学校教育研究協議会福井大会開催
平成23年 4月 1日	第5代校長 小林幸子就任
平成25年 4月 1日	校名を変更 南越特別支援学校とする
	第6代校長 齋藤勇治就任
平成26年10月25日	創立10周年記念式典・第10回文化祭開催
平成28年 4月 1日	第7代校長 的矢俊昭就任
10月 4日	第38回福井県特別支援学校教育研究大会開催
平成30年 4月 1日	第8代校長 齋藤和秀就任
令和 2年 4月 1日	第9代校長 滝川照美就任
令和 5年 4月 1日	第10代校長 源甲斐恵美就任

(4) 高等部

- ア 青年期にふさわしい生活習慣を身に付け、自分らしい生活スタイルを作る。
- イ 心身の健康の保持・増進や体力の向上を図るとともに、自己管理ができる力を養う。
- ウ いろいろな集団活動を通して自己肯定感をほぐし、仲間と協力して主体的に取り組む力を養う。
- エ 地域社会とかかわって生活体験や職業体験を積み、卒業後の社会参加に必要な知識や技能、態度を養う。

・生徒一人ひとりの目標を学部内や授業担当者間で共通理解し、卒業後に必要な力を身に付けられるような授業づくりをする。

5 各校務部の目標

(1) 教務部

児童生徒の実態に即した教育課程の在り方を検討し、適切な授業実践につなげる。

・学習指導要領に基づき、学部間での学びの連続性を考えながら指導方法の検討改善を行い、児童生徒の実態に即した教育課程を検討していく。

(2) 教育相談部

交流および共同学習や地域との連携を生かした諸活動が有意義なものになるように、クラスやグループ、学部等で目標設定や振り返りを行いながら、計画的、組織的に活動を実践する。

・クラスやグループ、学部会等で事前、事後に話し合う機会を設け、目標を共通理解したり、双方の配慮点を確認するなどして、成果や課題を整理しながら活動の充実に努める。

(3) 図書研究部

児童生徒一人ひとりの実態把握、目標設定および評価を適切に行いながら、より良い授業づくりを進める。

・適切な観点からの実態把握を進めたり、外部講師からのアドバイスを受けたりして得たことを授業づくりに生かす。
・児童生徒の目標－指導－評価のつながりが見え、授業づくりにより生かすことができる単元（題材）案や授業案への改善を進める。

(4) 指導部

- ア 子どもたちが活動を通してつながりを感じることができるよう支援する。
- イ 子どもたちが各学部の活動等において明るく元気に活動し、日ごろの学習の成果を発表できるように支援する。

・子どもたちがかかわりを持ったり、つながりを深めたりできるような支援の工夫や改善を図る。
・各学部の活動において子どもたちが学習の成果を発表できるように、練習計画及び活動場所の調整等を行う。

(5) 保健部

児童生徒が、心身ともに健康で、安全に学校生活を送ることができるよう体制を整える。

・歯科検診や内科検診、教職員研修等で得た情報を、担任や学部、家庭で共有し、協力して健康づくりに取り組む。
・校内の事故防止や、てんかんや食物アレルギーなどの対応について、全教職員で安全点検を実施し情報の共有を図ったり、緊急時に適切な対応ができるように訓練を実施したりする。

(6) 進路指導部

- ア 個々の発達段階(障がい特性)に応じた適切な進路支援を行う。
- イ 関係機関と連携し、進路選択に必要な情報を継続的に収集・発信する。

・関係機関と連携し、各学部の進路支援に必要な最新の情報を「進路説明会」、「施設見学」の開催や「進路の手引き」、「進路だより」等の発行で積極的に提供する。

(7) 渉外部

- ア 保護者が関心を持てる研修や余暇などの活動を、PTA役員や教職員と一緒に企画運営する。
- イ 絆の会の役員と一緒に卒業生やその家族が親睦を図られるような活動を企画運営する。

・PTA役員、進路指導部等と協力して、家庭生活や卒業後の生活に役立つ研修や広報、保護者や子どもの親睦を深める余暇活動を提供する。
・絆の会事務局として役員会や総会を役員と一緒に運営し、会員相互の連携やレクリエーション活動・同窓会などの行事の充実ができるようにする。

Ⅲ 教育課程

<幼稚園>

領域	健康	集団遊び	運動遊び	リズム遊び	造形遊び	自立活動
週間授業時数合計	5	2	2	2	1	8
20						

<小学部>

教育課程	学年	日常生活の指導	遊びの指導	生活単元学習	国語	算数	音楽	図画工作	体育	家庭	生活	社会	理科	特別の教科道徳	特別活動	自立活動	総合的な学習の時間	外国語活動	外国語	年間授業数合計
A	1				284	124	68	68	68		102			34	34	68				850
	2				301	154	70	70	70		105			35	35	70				910
	3				245	175	45	45	85			60	80	35	35	70	70	35	980	
	4				245	175	45	45	85			80	95	35	35	70	70	35	1015	
	5				175	175	35	35	70	45		100	100	35	35	70	70	70	1015	
	6				175	175	35	35	70	45		100	100	35	35	70	70	70	1015	
B I	1	374	204		68	34	34	※	34		※					102			850	
	2	315	210		105	70	70	※	70		※					70			910	
	3	315	175	105	105	70	70	※	70		※					70			980	
	4	315	70	175	105	70	70	※	70		※					70			1015	
	5	315	70	175	105	70	70	※	70		※					70			1015	
	6	280	70	210	105	70	70	※	70		※					70			1015	
B II	1	374	136		68	34	34	※	※		※					204			850	
	2	315	140		105	70	70	※	※		※					210			910	
	3	315	105	105	105	70	70	※	※		※					210			980	
	4	315	70	175	105	70	70	※	※		※					210			1015	
	5	315	70	175	105	70	70	※	※		※					210			1015	
	6	280	70	210	105	70	70	※	※		※					210			1015	
C	1	374	204		※	※	34	※	34		※					204			850	
	2	350	210		※	※	70	※	70		※					210			910	
	3	350	210	70	※	※	70	※	70		※					210			980	
	4	350	175	105	※	※	70	※	70		※					245			1015	
	5	350	175	105	※	※	70	※	70		※					245			1015	
	6	315	175	140	※	※	70	※	70		※					245			1015	
D I	1	170	34		※	※	※	※	※		※					646			850	
	2	175	35		※	※	※	※	※		※					700			910	
	3	175	70		※	※	※	※	※		※					735			980	
	4	175	70		※	※	※	※	※		※					770			1015	
	5	175	70		※	※	※	※	※		※					770			1015	
	6	175	70		※	※	※	※	※		※					770			1015	
D II	1													34	34	782			850	
	2													35	35	840			910	
	3													35	35	875	35		980	
	4													35	35	875	70		1015	
	5													35	35	875	70		1015	
	6													35	35	875	70		1015	
訪問部	1															210			210	
	2															210			210	
	3															210			210	
	4															210			210	
	5															210			210	
	6															210			210	

B I～D Iの※印の教科は、各教科等を合わせた指導の中で行う。
B I～D Iの「道徳」「特別活動」「自立活動」は、教育活動全体を通して指導する。

<中学部>

教育課程	学年	日常生活の指導	生活単元学習	作業学習	国語	数学	音楽	美術	保健体育	職業・家庭(技術・家庭)	社会	理科	外国語(英語)	道徳	特別活動	自立活動	総合的な学習の時間	年間授業数合計
A	1				140	140	45	45	35	70	105	105	140	35	35	70	50	1015
	2				140	105	35	35	35	70	105	140	140	35	35	70	70	1015
	3				105	140	35	35	35	35	140	140	140	35	35	70	70	1015
B I	1	175	175	140	105	70	70	70	70	※	※	※			35	70	35	1015
	2	175	175	140	105	70	70	70	70	※	※	※			35	70	35	1015
	3	175	175	140	105	70	70	70	70	※	※	※			35	70	35	1015
B II	1	175	175	70	105	70	70	70	35	※	※	※			35	175	35	1015
	2	175	175	70	105	70	70	70	35	※	※	※			35	175	35	1015
	3	175	175	70	105	70	70	70	35	※	※	※			35	175	35	1015
C	1	245	105	70	※	※	70	35	70	※	※	※			35	350	35	1015
	2	245	105	70	※	※	70	35	70	※	※	※			35	350	35	1015
	3	245	105	70	※	※	70	35	70	※	※	※			35	350	35	1015
D I	1	210			※	※	※	※	※	※	※	※				805		1015
	2	210			※	※	※	※	※	※	※	※				805		1015
	3	210			※	※	※	※	※	※	※	※				805		1015
D II	1													35	35	895	50	1015
	2													35	35	875	70	1015
	3													35	35	875	70	1015
訪問部	1															210		210
	2															210		210
	3															210		210

<高等部>

教育課程	学年	日常生活の指導	生活単元学習	作業学習	国語	数学	音楽	美術	保健体育	家庭	職業	外国語	社会	理科	道徳	情報	特別活動	自立活動	総合的な探究の時間	年間授業数合計
B I	1	70	140	280	105	70	35	70	105	70	※	※	※	※		※	35	35	35	1050
	2	70	140	280	105	70	35	70	105	70	※	※	※	※		※	35	35	35	1050
	3	70	140	280	105	70	35	70	105	70	※	※	※	※		※	35	35	35	1050
B II	1	70	140	210	105	70	35	70	70	70	※	※	※	※		※	35	140	35	1050
	2	70	140	210	105	70	35	70	70	70	※	※	※	※		※	35	140	35	1050
	3	70	140	210	105	70	35	70	70	70	※	※	※	※		※	35	140	35	1050
C	1	140	105	210	※	※	70	70	70	※	※	※	※	※		※	35	315	35	1050
	2	140	105	210	※	※	70	70	70	※	※	※	※	※		※	35	315	35	1050
	3	140	105	210	※	※	70	70	70	※	※	※	※	※		※	35	315	35	1050
D I	1	350			※	※	※	※	※	※	※	※	※	※		※		700		1050
	2	350			※	※	※	※	※	※	※	※	※	※		※		700		1050
	3	350			※	※	※	※	※	※	※	※	※	※		※		700		1050
訪問部	1																	210		210
	2																	210		210
	3																	210		210

B I～D Iの※印の教科は、各教科等を合わせた指導の中で行う。
B I～D Iの「道徳」「特別活動」「自立活動」は、教育活動全体を通して指導する。

<高等部 肢体不自由、病弱>

令和6年度 第1学年 3か年間教育課程

各教科	科目	学年 標準単位	普通科(A I)				普通科(A II)				普通科(D II)			
			1	2	3	計	1	2	3	計	1	2	3	計
国語	現代の国語	2	2			2	2			2				
	言語文化	2	2			2	2			2				
	論理国語	4		2	2	4		2	2	4				
	文学国語	4												
	国語表現	4		2	2	4								
地理歴史	地理総合	2			2	2				2	2			
	地理探究	3												
	歴史総合	2		2		2				2	2			
	日本史探究	3												
	世界史探究	3												
公民	公共	2	2			2	2			2	2			
	倫理	2			▽2	0・2								
	政治・経済	2			▽2	0・2								
数学	数学Ⅰ	3	3			3	3			3				
	数学Ⅱ	4		2	2	4								
	数学Ⅲ	3												
	数学A	2		2		2								
	数学B	2			○2	0・2								
	数学C	2												
理科	科学と人間生活	2	2			2	2			2				
	物理基礎	2		▲2		0・2		▲2		0・2				
	物理	4			★4	0・4								
	化学基礎	2		▲2		0・2		▲2		0・2				
	化学	4			★4	0・4								
	生物基礎	2		▲2		0・2		▲2		0・2				
	生物	4			★4	0・4								
	地学基礎	2												
保健体育	体育	7~8	2	2	3	7	2	2	3	7				
	保健	2	1	1		2	1	1		2				
芸術	音楽Ⅰ	2	☆2			0・2		○2		0・2				
	音楽Ⅱ	2		☆2		0・2								
	音楽Ⅲ	2			○2	0・2								
	美術Ⅰ	2	☆2			0・2		○2		0・2				
	美術Ⅱ	2		☆2		0・2								
	美術Ⅲ	2			○2	0・2								
	工芸Ⅰ	2												
	工芸Ⅱ	2												
	工芸Ⅲ	2												
	書道Ⅰ	2	☆2			0・2		○2		0・2				
	書道Ⅱ	2		☆2		0・2								
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	3			3	3			3				
	英語コミュニケーションⅡ	4		2	2	4								
	英語コミュニケーションⅢ	4												
	論理・表現Ⅰ	2	2			2								
	論理・表現Ⅱ	2		△2		0・2								
家庭	家庭基礎	2												
	家庭総合	4	2	2	2	6		2	2	4				
情報	情報Ⅰ	2	2			2	2			2				
	情報Ⅱ	2		△2		0・2								
学校設定科目	就労							2	3	5				
専門科目計														
小計		25	23	23	71	19	15	12	46					
ホームルーム活動		1	1	1	3	1	1	1	3	1	1	1	3	
自立活動		2	4	4	10	8	12	15	35	27	27	27	81	
総合的な探究の時間		2	2	2	6	2	2	2	6	2	2	2	6	
合計		30	30	30	90	30	30	30	90	30	30	30	90	
備考	第1学年について		○音楽、美術、書道から2単位選択(☆印)				○学校設定科目は令和3年11月末日に申請。				○普通科D IIは、重複障害者等に関する教育課程の取り扱いにより、自立活動を主に指導する。			
	第2学年について		○物理基礎、化学基礎、生物基礎から2単位選択(▲印)				○物理基礎、化学基礎、生物基礎から2単位選択(▲印)				○各教科の指導は、生徒の状態に応じて、学習内容を精選し、自立活動の中で行う。			
	第3学年について		○倫理・政治経済から2単位選択(▽印)				○音楽Ⅰ、美術Ⅰ、書道Ⅰから2単位選択(○印)							
			○物理、化学、生物から4単位選択(★印)。ただし、第2学年次にその科目に対応する「基礎」を付した科目を履修しているものとする。											
		○数学B、芸術から2単位選択(○印)。ただし、芸術を選択した場合は、第1、第2学年で選択した科目を継続履修												

Ⅳ 校時表

幼稚部・小学部校時表

	月～金
登校	8:40～8:50
始業準備	8:50～9:00
1校時	9:00～9:45
2校時	9:50～10:35
3校時	10:45～11:30
4校時	11:35～12:20
給食	12:20～13:20
5校時	13:20～14:05
帰りの会	14:05～14:15
下校	14:15

幼稚部は13:20下校

(各学部の週時程表例) *日生は日常生活の指導

幼・小学部(低学年 知的障がい)の一例

	月	火	水	木	金
1	日常生活の指導				
2	個別学習(国語・算数・自立活動など)				
3	小集団での学習(音楽・生単・体育など)				
4	遊びの指導				
	日常生活の指導・給食・昼休み				
5	遊びの指導・日常生活の指導				

高等部(知的障がい)の一例

	月	火	水	木	金
	ホームルーム				
1	日常生活の指導				美術
	自立活動	保健体育	自立活動	保健体育	
2	国語	数学	国語	数学	
3	作業学習				国語
4	給食				音楽
5	保健体育	家庭	生単	LH	生単
6				生単	総合
	清掃・ホームルーム				
	部活		部活		

中学部・高等部校時表

	月～金
登校	8:40～8:50
始業準備	8:50～9:00
1校時	8:50～9:40
2校時	9:45～10:35
3校時	10:45～11:35
4校時	11:40～12:30
給食	12:30～13:20
5校時	13:15～14:05
6校時	14:10～15:00
帰りの会	15:10～15:20
下校	15:20
部活動	15:05～15:25

部活動は火・木曜日に実施

中学部は、月・金曜日14:15下校

生単は生活単元学習 総合は総合的な探究の時間の略

中学部(知的障がい)の一例

	月	火	水	木	金
1	日常生活の指導				
	国語	数学	国語	数学	国語
2	自立活動/保健体育				
3	作業学習	美術	生単(総合)		作業学習
4			日常生活の指導・給食・昼休み		
5	日生	特別活動	生単	生単	部活・部活
6		音楽	保健体育	音楽	

高等部(病弱・肢体不自由)の一例

	月	火	水	木	金
	ホームルーム				
1	芸術	自立活動	英語	理科	体育
2	英語	公民	芸術	英語	
3	情報	家庭	公民	国語	保健
4	数学	家庭	国語	自立活動	国語
	給食				
5	理科	数学	総合	LH	英語
6	国語	情報		自立活動	数学
	清掃・ホームルーム				
	部活		部活		

V 幼児・児童・生徒の状況

令和6年4月1日現在

【学部別・障がい種別児童・生徒数】

学部別	人数	合計 138人	障がい種別	人数
幼稚部	0		知的障がい	91
小学部	53		重複障がい	42
中学部	21		肢体不自由	1
高等部(普通科)	64		病弱	4

【学年別児童・生徒数】

障がい別	幼稚部	小学部						中学部			高等部		
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	1年	2年	3年
知障		6	5	3	5	5	4	8	3	2	12	20	18
重複(知)		3	5	2	2	2	1	1	3	1	2	3	
肢体				1									
重複(肢)		2	2		1		3	1		1	2	2	2
病弱								1			2	1	
重複(病)		1											
訪問													
合計	0	12	12	6	8	7	8	11	6	4	18	26	20

【居住地域別児童・生徒数】

居住市町	幼稚部	小学部	中学部	高等部	合計
越前市		36	17	52	105
池田町				1	1
南越前町		11	3	3	17
越前町					0
鯖江市		6	1	8	15
合計	0	53	21	64	138

【通学方法】

通学方法	幼稚部	小学部	中学部	高等部	合計
スクールバス		34	14	49	97
単独(自転車)		0	0	2	2
付添い(自家用車)		19	7	13	39
訪問教育		0	0	0	0
合計	0	53	21	64	138

【高等部卒業後の進路状況】

	進路先	令和5年度	
		男	女
進学	大学		
	専門学校		
企業就職	一般企業	4	1
	就労継続支援A型	3	1
福祉的就労	就労移行支援	5	2
	就労継続支援B型	3	1
	生活介護	2	2
	自立訓練	0	1
その他	未定	0	1
合計		17	9

*複数の事業所を利用する生徒有。

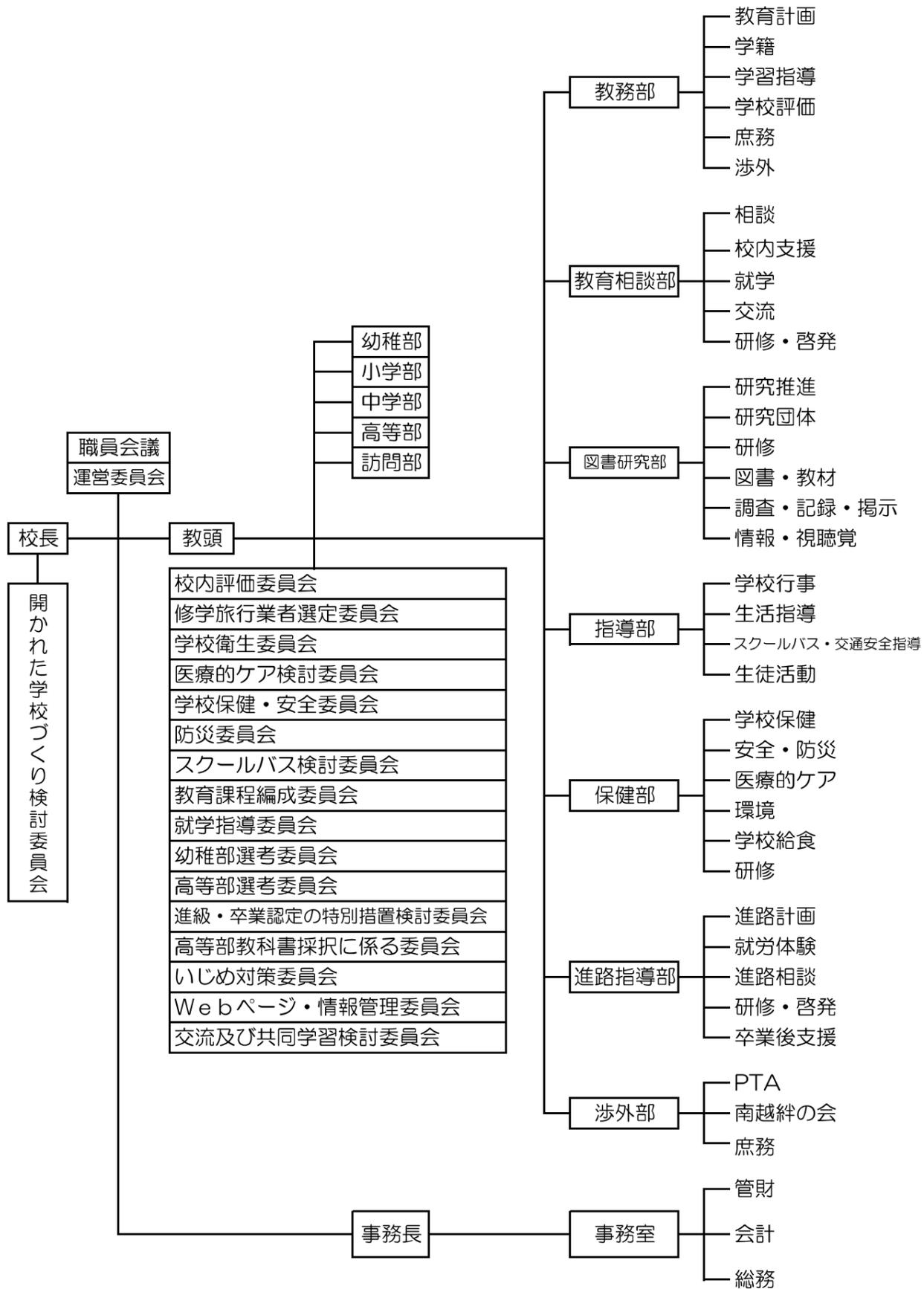
VI 年間の主な行事

	月	全校行事等	幼・小学部	中学部	高等部
1学期	4月	入学式・始業式	入学進級おめでとう会	入学進級おめでとう会	新入生歓迎会
	5月	懇談期間 PTA 総会 進路説明会	体育発表会	体育発表会	スポーツの日
	6月	避難訓練	校外学習(低) 校外学習(高)	校外学習	現場実習(2・3年) 職場見学会(1年)
	7月	懇談期間 終業式			
	8月				
2学期	9月	始業式	交流及び共同学習	学習発表会	宿泊学習(2年) 修学旅行(3年)
	10月	避難訓練	遠足(低) 学習発表会(低) 宿泊学習(4, 5年)	宿泊学習(1・2年)	文化祭
	11月	南越きょうだい会	交流及び共同学習 学習発表会(高)	校内実習 校外学習	現場実習(全学年)
3学期	12月	懇談期間 終業式	クリスマス会	交流クリスマス会	
	1月	始業式 給食週間		交流及び共同学習	
	2月	懇談期間(卒業生)	幼稚部入学者選考 校外学習(高) 卒業おめでとう会	卒業生を送る会	入学者選考 球技大会 移行支援会議
	3月	懇談期間 卒業式・修了式	校外学習(低)		卒業生を送る会

VII 職員構成 (令和6年4月1日現在)

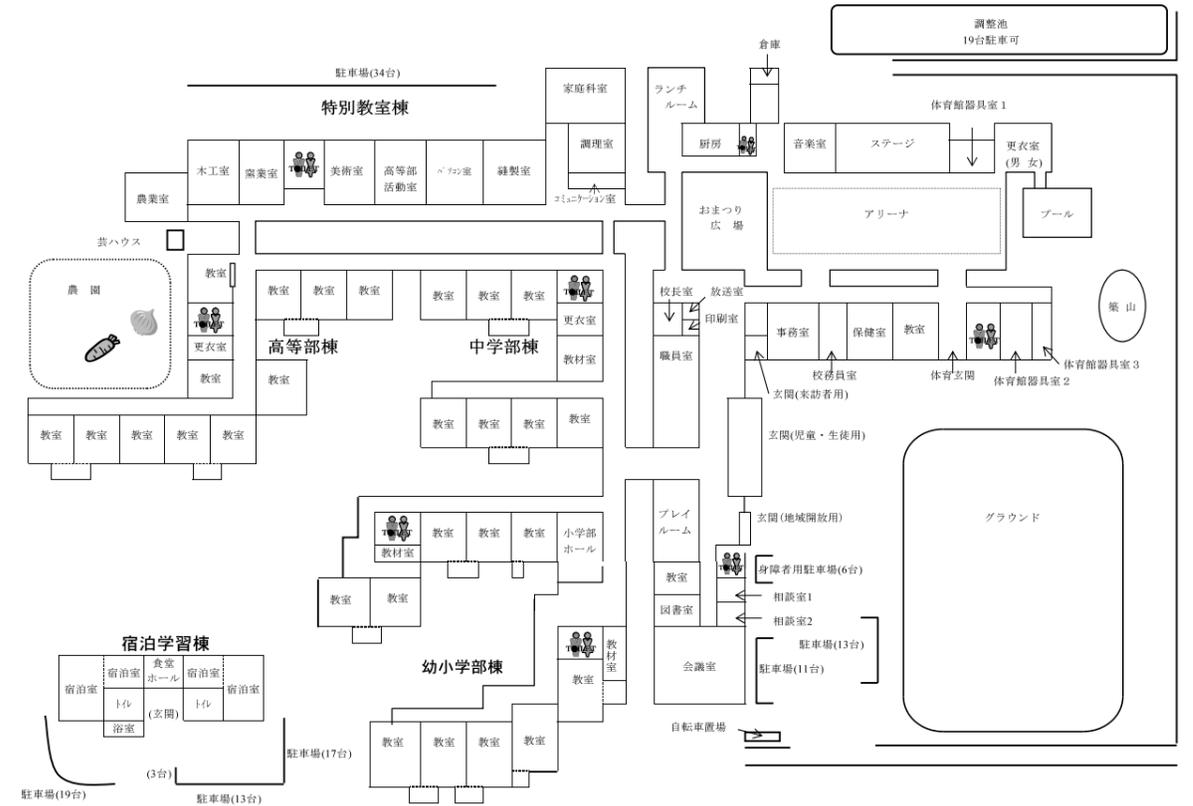
校長	教頭	事務長	教諭	養護教諭	栄養教諭	実習助手	臨時任用講師	非常勤講師	介助員	事務職員	校務員	給食員	支援員等	医療的看ク護ア師	スクー ー添ル 乗バ 員ス		
1	1	1	6	2	1	1	2	1	6	5	3	2	1	3	3	5	4

VIII 学校運営組織



IX 教室配置図

校地面積 47,443平方メートル
校舎面積 8,862平方メートル



高等部 作業製品展示



東西両面ガラス張りのアリーナ